

法人（事業所）理念		子どもの「できた！」を家族の感動に								
支援方針		子どもたちを想い、考え、創造し、常に新鮮な驚きと感動を届けたい。道徳心を育て、人に「ありがとう」と言える子になって欲しい。そんな“想い”を大切に私たちは支援をしています。　○時計が読めるようになった　○お金の計算ができるようになった　○友だちと関われるようになった・・・などご家族の声から小さな目標をつくり、いろいろな経験・体験を通してココロとカラダの成長を目指しています。								
営業時間		学校終了後	：	14 時	～	17 時	送迎実施の有無	あり	・	なし
		長期休暇・土・祝	：	10 時	～	16 時				
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・ 毎日の検温、手洗い、うがいを実施し感染予防につなげます。 ・ 食べる事、排泄する事、着替える事、季節に応じた着衣などの日常生活については、本人の発達段階と生活環境を把握し、繰り返しの支援で定着を図ります ・ 健康な心と体を育て、健康で安全な生活が出来るように支援を行います。								
	運動・感覚	・ 公園遊び、農業体験などを行い、筋力の維持・強化を図ります。 ・ 感覚の過敏性などについては、個々の状況の把握と理解を通して背景を捉え、活動を豊にすることや、環境づくりを行い、緩和もしくは、日常生活に困難をきたさないような解決策を見出していきます。								
	認知・行動	・ 個々の理解できる範囲、理解の方法を把握し、活動の中で苦手な事や不安な事が軽減されるよう支援します。 ・ 知覚から行動への認知過程の発達環境から情報を習得・選択し、行動につなげる認知過程の発達を支援します。 ・ 数量、大小、色等の習得、形の大きさ、重さ、色の違いなどの習得の支援をします。 ・ 行動障害への予防及び対応、感覚や認知の特性から生じる行動障害の予防や適切な対応を支援します。 ・ 暴力など不適切な行動も丁寧に観察しつつ、その子の抱えている問題をみつけ、適切な行動や考え方ができるよう支援します。								
	言語 コミュニケーション	・ 基本的な挨拶や会話など、円滑なコミュニケーションを行う事ができるよう支援します。 ・ 指差し、身振り、サイン等を活用して、環境の理解や意思の伝達を支援します。 ・ 相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど言語を受容し、表出する支援をします。 ・ 障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援をします。								
	人間関係 社会性	・ 挨拶やルール、マナー、礼儀、感謝、謝罪など社会生活に必要なスキルを身に付けます。集団行動で発生するいろいろな人間関係において、相手も自分も大切にしたい行動を選択できるよう他者理解、自己理解を養います。 ・ 集団活動を通じて「楽しい」「やってよかった」と感じる経験を積み重ね、人との信頼関係を築き、社会性や対人関係の発達を支援します。 ・ 集団活動の中でルールに合わせた行動や社会参加の経験を通じてマナーを身につけ、社会生活における適応力が養えるよう支援します。 ・ 自己の行動や感情を理解し、コントロールできるよう支援します。								
家族支援		①児童の発達に関する相談・助言等　②支援内容に関する相談・助言等 ③家庭生活に関する相談・助言等　④集団生活に関する相談・助言等 ⑤きょうだい児に関する相談・助言等　⑥制度に関する相談・助言等				移行支援		・ 学校への助言や情報共有 ・ ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備		
地域支援・地域連携		・ 地域との繋がりをもちながら日常生活を送るため、地域の子どもとの交流 ・ 他事業所との交流、情報交換また地域連絡会議への参加				職員の質の向上		①虐待防止（身体拘束）に関する研修　②事故防止に関する研修 ③感染症に関する研修　④防災・災害に関する研修 ○ケース検討会（支援方法の共有）　　　○外部研修への参加 ○スキルアップ研修への参加		
主な行事等		・ 季節に応じた行事（春、秋の遠足・お花見・夏祭り・流しそうめん・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・餅つき大会・初詣等） ・ 動物園、遊園地、水族館、科学館、エアパーク、スズキ歴史館、静岡空港など公共の場への外出								